

日本農業気象学会2014年大会企画

オーガナイズドセッション

ワイン産地としての
北海道空知地域の
魅力と将来展望

鶴沼ワイナリーのヴィンヤード

オーガナイズドセッション Organized Session

Day **3/20(木)**

Time **16:30~19:30**

北海道大学学術交流会館 小講堂

札幌市北区北8条西5丁目

講演者

小林 和彦(東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)

テーマ:北海道空知でのワイン生産拡大は何を意味するか

丹羽 勝久(株式会社ズコーシャ)

テーマ:空知地域のヴィンヤードを取り巻く気象・土壌環境

平川 敦雄(北海道ワイン株式会社)

テーマ:北海道の醸造用ブドウ産地における気象変動の影響と産地個性の追求

滝沢 信夫(TAKIZAWAワイン)

テーマ:ワインを北海道の文化へ



宝水ワイナリーのぶどう

■主催・お問い合わせ／日本農業気象学会2014年大会事務局 北海道農業研究センター 廣田知良

Tel:011-857-9234 E-mail: samj2014@ml.affrc.go.jp

■共催／日本農業気象学会温暖化フォーラム / ワイン・チャレンジシンポジウム企画委員会

■後援／空知総合振興局

農業
気象